

2-5 学生の修学、進路選択、心身の健康等の支援

2-5-3 教育研究活動のサポート

学生のさまざまな可能性を発掘し、伸ばしていくために、国際・教養教育センターにおいて日常の教育実践プログラムの研究開発、また学内外へのインフラ整備とシステムを活用した効率的な教育環境の構築や海外インターンシップなど、国際交流環境の充実に図るさまざまな取り組みを学部と連携して推進しています。

1. 国際・教養教育センター

系列大学であるIPUNewZealandとの人材交流や学術交流を実施していますが、両大学を有機的につなぎ合わせる機関として国際交流センターを設置しています。

特に、本学とIPCとの間における学生交流に関する覚書に基づき、交換留学制度を実施しています。

本学の学生が海外インターンシップやクラブ活動で海外遠征をする際には、渡航前オリエンテーションなどを開催したり、また、短期・長期留学中の学習面、生活面、メンタル面のサポートを行うためにステューデントアドバイザーが常駐してきめの細かい対応を行うとともに、現地の各教育施設との連携も図っていきます。

また、本学では、交換留学生を受け入れ、日本語、日本文化など数々の教育プログラムを実施しています。

さらに、学内活動だけにとどまらず、地域住民の国際交流活動を促進していくための公開講座を企画・実施したり、地域交流を含めた幅広い範囲の活動も視野に入れ、近隣の小・中・高等学校との高度メディアを使った海外との遠隔授業や国際交流事業なども実施したりしていくことで、海外と地域住民との国際交流と相互理解の結節点としての役割も果たしていきます。

<主な取扱い業務>

- (1) 外国の大学への留学・海外研修に関すること
- (2) 外国の大学および教育研究機関との交流の推進および協定の締結に関すること
- (3) 国際交流関係資料の収集および本学資料作成に関すること
- (4) 外国人留学生・研究者の受け入れおよび本学教員の派遣に関すること
- (5) 地域社会における国際交流事業の促進に関すること
- (6) その他、国際交流に必要な全学的連絡調整に関すること

<主な活動内容>

- (1) 留学相談
- (2) 海外研修に関する渡航手続きの指導
- (3) 海外研修渡航前オリエンテーションの実施
- (4) 外国人留学生・研究者への対応
- (5) 地域との国際交流イベントの企画・実施

[2021年5月1日現在]